

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（1998年8月28日設定）
運用方針	高水準かつ安定的なインカムゲインの確保とともに信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。
主要運用対象	ユーロ参加国・参加見込国のソブリン債券（A格以上）
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユーロ参加国・参加見込国のソブリン債券を主要投資対象とします。</li> <li>・ソブリン債券からの安定した利子収入の確保とともに信託財産の成長を目指します。</li> </ul>
主な組入制限	外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎年1、3、5、7、9、11月の10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、利子・配当収入を中心に分配金額を決定します。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

### ユーロランド・ソブリン・インカム



第122期（決算日：2019年1月10日）  
 第123期（決算日：2019年3月11日）  
 第124期（決算日：2019年5月10日）



#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「ユーロランド・ソブリン・インカム」は、去る5月10日に第124期の決算を行いましたので、法令に基づいて第122期～第124期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



### 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
 フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近15期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE 欧州世界国債 インデックス (円ベース)		債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額	
	(分配落)	税 分	込 配	み 金	期 騰				中 落
	円		円		%	%	%	百万円	
110期(2017年1月10日)	5,137		25		4.8	604.65	6.1	97.7	10,075
111期(2017年3月10日)	5,035		25		△1.5	592.47	△2.0	98.2	9,576
112期(2017年5月10日)	5,146		25		2.7	613.59	3.6	98.2	9,499
113期(2017年7月10日)	5,326		15		3.8	633.18	3.2	97.8	9,358
114期(2017年9月11日)	5,420		15		2.0	644.58	1.8	97.8	9,191
115期(2017年11月10日)	5,453		15		0.9	658.24	2.1	97.6	9,035
116期(2018年1月10日)	5,498		15		1.1	666.05	1.2	97.9	8,747
117期(2018年3月12日)	5,356		15		△2.3	653.01	△2.0	97.4	8,388
118期(2018年5月10日)	5,290		15		△1.0	650.53	△0.4	97.5	8,188
119期(2018年7月10日)	5,298		15		0.4	650.81	0.0	96.4	8,112
120期(2018年9月10日)	5,148		15		△2.5	638.40	△1.9	96.3	7,814
121期(2018年11月12日)	5,137		15		0.1	638.10	△0.0	98.3	7,642
122期(2019年1月10日)	4,996		15		△2.5	621.97	△2.5	96.6	7,346
123期(2019年3月11日)	5,055		15		1.5	638.24	2.6	98.1	7,281
124期(2019年5月10日)	5,037		5		△0.3	634.23	△0.6	97.2	7,135

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) FTSE 欧州世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、欧州主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額比率で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		F T S E 欧州世界国債 インデックス (円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率				
第122期	(期 首) 2018年11月12日	円 5,137	% —	638.10	% —	% 98.3	% —
	11月末	5,168	0.6	638.83	0.1	97.9	—
	12月末	5,102	△0.7	631.69	△1.0	97.8	—
	(期 末) 2019年1月10日	5,011	△2.5	621.97	△2.5	96.6	—
第123期	(期 首) 2019年1月10日	4,996	—	621.97	—	96.6	—
	1月末	5,050	1.1	634.38	2.0	96.9	—
	2月末	5,096	2.0	639.95	2.9	96.1	—
	(期 末) 2019年3月11日	5,070	1.5	638.24	2.6	98.1	—
第124期	(期 首) 2019年3月11日	5,055	—	638.24	—	98.1	—
	3月末	5,107	1.0	642.41	0.7	97.4	—
	4月末	5,071	0.3	638.21	△0.0	97.0	—
	(期 末) 2019年5月10日	5,042	△0.3	634.23	△0.6	97.2	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

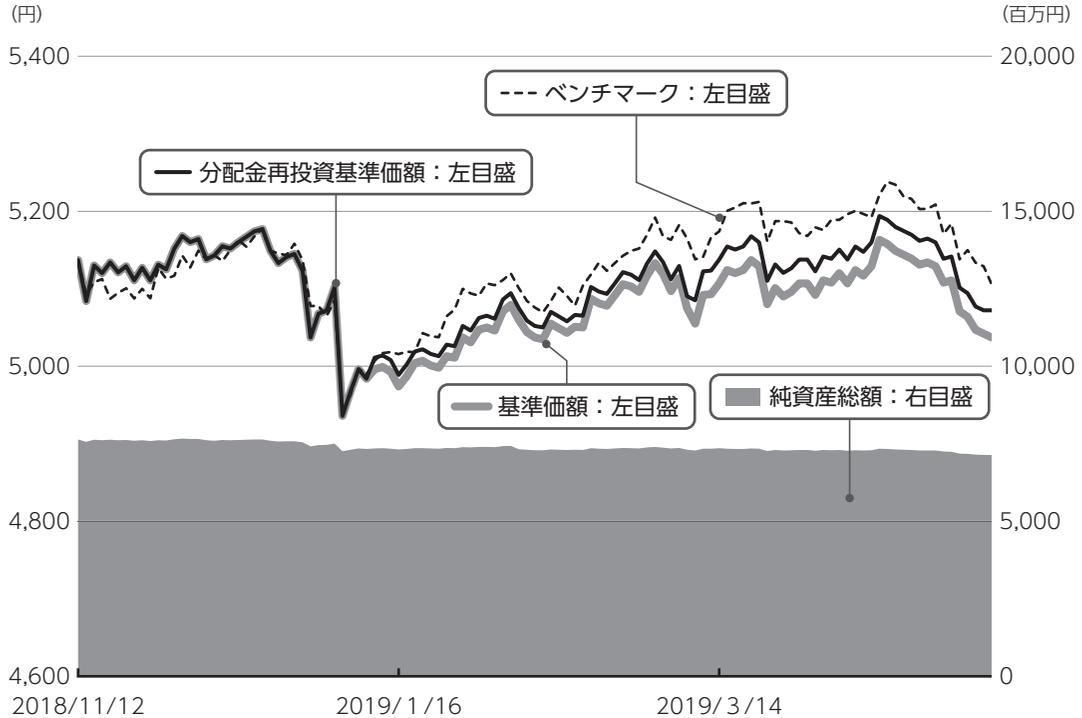
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第122期～第124期：2018年11月13日～2019年5月10日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第122期首	5,137円
第124期末	5,037円
既払分配金	35円
騰落率	-1.3%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

**基準価額の動き**

基準価額は当作成期首に比べ1.3%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

**ベンチマークとの差異**

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-0.6%）を0.7%下回りました。

**基準価額の主な変動要因****上昇要因**

ドイツなどの金利が低下したことや、債券の利子収入を享受したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

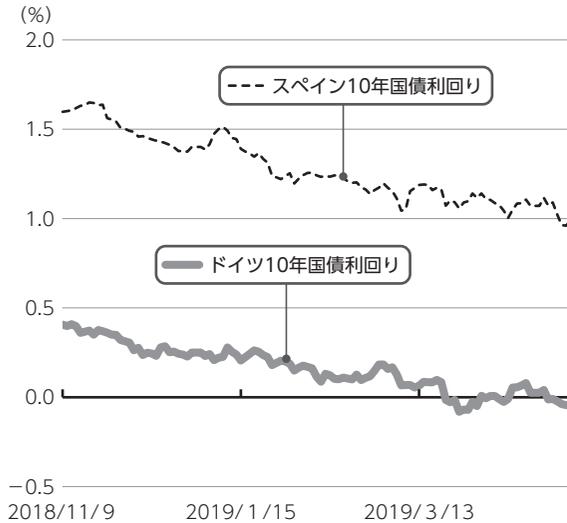
**下落要因**

ユーロやポーランドズロチなどが対円で下落したこと、信託報酬など運用上の費用を計上したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

第122期～第124期：2018年11月13日～2019年5月10日

## ▶ 投資環境について

### 利回りの推移



(注) 現地日付ベースで記載しております。

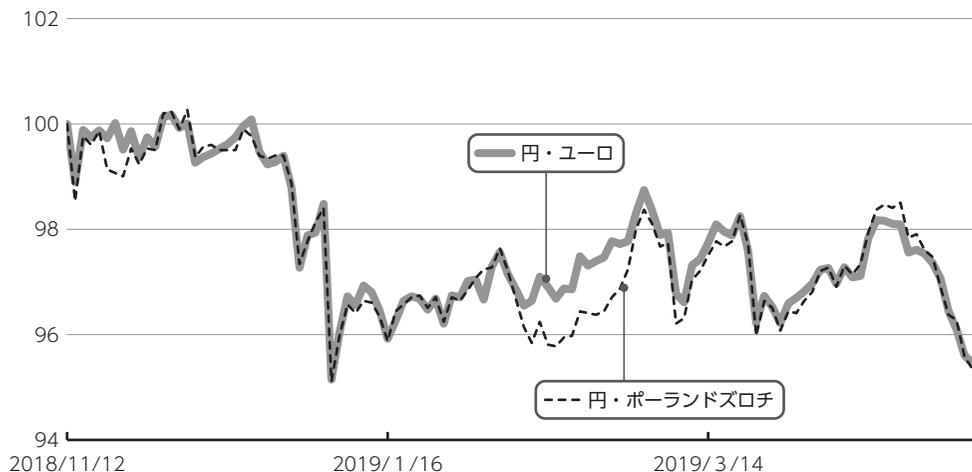
### ▶ 欧州債券市況

欧州長期金利は低下しました。

欧州長期金利は、欧州における景気減速懸念や、英国の欧州連合（EU）離脱を巡る不透明感の高まり、株式・原油市況の下落に伴う市場のインフレ期待の低下などを背景に、低下して始まりました。

その後、2019年1月以降は、欧州中央銀行（ECB）が1月に開催した理事会で、ユーロ圏の経済成長に対するリスクが下向きに移行したとの認識を表明し、また、3月に開催した理事会で、主要政策金利の据え置き期間を従来の「少なくとも2019年夏まで」から「少なくとも2019年末まで」に修正したことなどを背景に、欧州長期金利は低下幅を拡大しました。

## 為替市況の推移 (当作成期首を100として指数化、対円)



### ▶ 為替市況

ユーロやポーランドズロチは対円で下落しました。

ユーロやポーランドズロチは、2018年12月に、株式市場の下落などにより投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどを受けて、対円で下落しました。その後、ユーロやポーランドズロチは、作成期末にかけて対円で概ねもみ合いで推移し、結果、作成期を通じてみると、対円で下落して終わりました。

## ▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

当ファンドは、ユーロ参加国および参加見込国のソブリン債券（A格以上）を主要投資対象とし、これらの債券を高位に組み入れて運用を行いました。

### 国別資産配分

作成期を通じて、景気動向が良好なノルウェークローネや、ユーロをベンチマーク比オーバーウェイトで維持した一方、英ポンドなどを非保有としました。

### デュレーション

作成期を通じて、ファンドのデュレーションをベンチマーク比中立から短めでコントロールしました。

※デュレーション

「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

### 為替ヘッジ

各通貨とも中長期的に対円で上昇するとの見通しから、為替ヘッジは行いませんでした。

### 信用格付

A格以上のソブリン債券を主要投資対象としています。

前記の運用を行った結果、ドイツなどの金利が低下したことや、債券の利子収入を享受したことなどがプラスに寄与したものの、ユーロやポーランドズロチなどが対円で下落したことや、信託報酬など運用上の費用を計上したことなどがマイナスに影響し、基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。

## (ご参考)

## ■ポートフォリオの状況

作成期首 (2018年11月12日)

	ファンド	ベンチマーク
平均終利	0.51%	—
平均直利	1.63%	—
デュレーション	7.8	8.2

作成期末 (2019年5月10日)

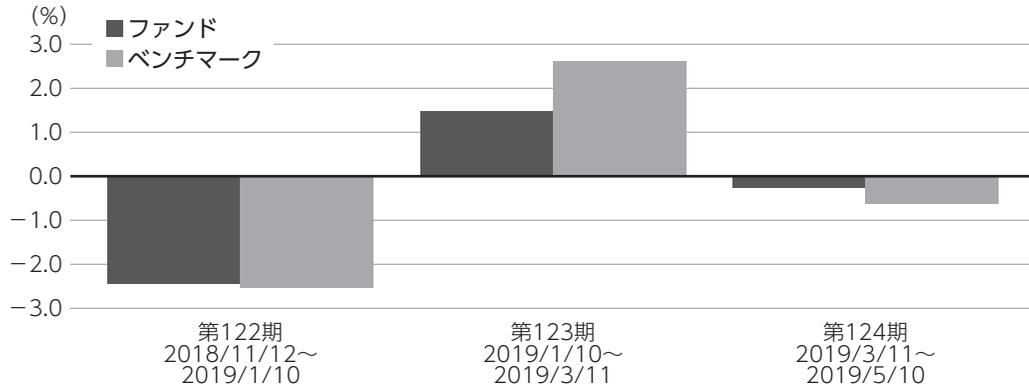
	マザーファンド	ベンチマーク
平均終利	0.26%	—
平均直利	1.30%	—
デュレーション	8.0	8.5

- ・平均終利（複利最終利回り）とは、償還日までの利子とその再投資収益および償還差損益も考慮した利回り（年率）をいいます。
- ・平均直利（直接利回り）とは、利子収入部分にのみ着目した利回り。債券価格に対する利子の割合（年率）をいいます。

第122期～第124期：2018年11月13日～2019年5月10日

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

### 基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

基準価額は当作成期首に比べ、1.3%（分配金再投資ベース）の下落となり、ベンチマークの騰落率（-0.6%）を0.7%下回りました。

#### （プラス要因）

作成期を通じてみると、スペイン国債のドイツ国債に対する金利スプレッド（利回り格差）が縮小したなか、作成期を通じてスペインをベンチマーク比オーバーウェイトとしたことなどがプラスに寄与しました。

#### （マイナス要因）

作成期を通じてみると、イタリア国債のドイツ国債に対する金利スプレッドが縮小したなか、作成期を通じてイタリアを非保有としたことなどがマイナスに影響しました。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、利子・配当収入を中心に分配金額を決定します。その結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第122期 2018年11月13日～ 2019年1月10日	第123期 2019年1月11日～ 2019年3月11日	第124期 2019年3月12日～ 2019年5月10日
当期分配金（対基準価額比率）	<b>15</b> (0.299%)	<b>15</b> (0.296%)	<b>5</b> (0.099%)
当期の収益	3	10	0
当期の収益以外	12	4	4
翌期繰越分配対象額	171	167	163

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

# 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

## 運用環境の見通し

当面の欧州長期金利は、低位で推移する展開が想定されます。ユーロ圏経済は、製造業を中心に低調な状況が継続しており、グローバルな景気減速懸念等も重石となり、域内経済見通しの下方修正懸念や、インフレ圧力の抑制された状況が継続する見通しが強まりそうです。ECBは、現在の主要政策金利を少なくとも2019年末まで維持する方針を示していることなどから、引き続き緩和的な金融政策方針が維持され、債券市場の需給環境は良好なことが見込まれます。

為替市場では、ユーロ圏では、景気下振れへの警戒感が残存しており、インフレ圧力が抑制された状況も当面継続するものと見込まれるものの、市場ではすでにECBによる緩和的な金融政策の長期化が相応に織り込まれていると考えられることなどから、ユーロは対円で概ねもみ合う展開が想定されます。

## 今後の運用方針

引き続き、ユーロ参加国および参加見込国のソブリン債券（A格以上）を主要投資対象とし、安定的なインカムゲインの確保と信託財産の成長をめざして運用を行います。

## 国別資産配分

現行の方針を基本に、各国の景気動向や財政状況、政治動向、政策対応などを重視した国・銘柄選別に注力します。

## デュレーション

前記の運用環境の見通しに基づき、長期金利への影響が大きい景気その他の諸条件を考慮し、デュレーションなどのコントロールを行います。

## 為替ヘッジ

投資通貨全般に、中長期的には対円で堅調な推移になるとの見通しから、為替ヘッジを行わない方針です。

## 信用格付

引き続き、投資環境を見極め、信用格付けの高い銘柄を中心に組み入れていく方針です。

2018年11月13日～2019年5月10日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第122期～第124期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	31	0.609	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
( 投 信 会 社 )	(20)	(0.397)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(9)	(0.185)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	(1)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.014	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(0)	(0.008)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	(0)	(0.004)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	32	0.623	

作成期中の平均基準価額は、5,089円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

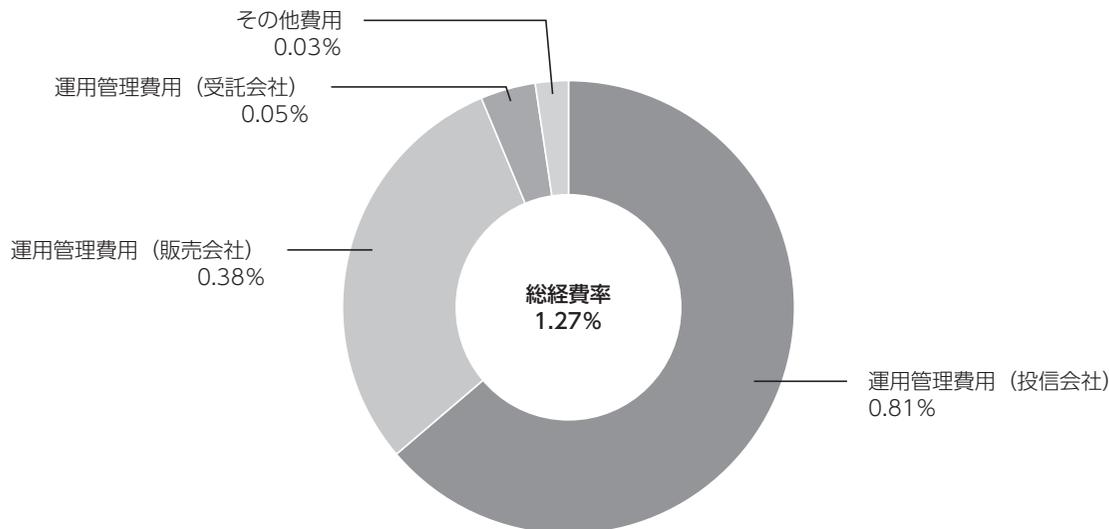
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.27%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2018年11月13日～2019年5月10日)

## 公社債

			第122期～第124期		
			買付額	売付額	
外	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ	
		ドイツ	4,002	7,104	
		フランス	13,253	13,339	
		オランダ	665	2,024	
		スペイン	11,369	11,934	
		ベルギー	2,622	2,358	
		オーストリア	—	421	
		アイルランド	620	297	
	国	スウェーデン	千スウェーデンクローネ	4,686	6,113
		ノルウェー	千ノルウェークローネ	12,247	11,271
ポーランド		千ポーランドズロチ	7,347	1,389	
	特殊債券	—	1,070		

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年11月13日～2019年5月10日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	第122期～第124期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 921	百万円 351	% 38.1	百万円 1,408	百万円 495	% 35.2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2019年5月10日現在)

## 外国公社債

## (A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第124期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	8,890	10,254	1,264,026	17.7	—	8.5	6.6	2.6
フランス	16,670	17,922	2,209,285	31.0	—	17.1	13.9	—
オランダ	3,250	3,398	418,879	5.9	—	5.9	—	—
スペイン	13,230	14,891	1,835,724	25.7	—	16.6	8.6	0.5
ベルギー	3,450	3,573	440,501	6.2	—	4.1	2.1	—
オーストリア	1,200	1,330	163,979	2.3	—	2.3	—	—
アイルランド	2,050	2,158	266,068	3.7	—	3.7	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ						
	4,050	4,554	51,827	0.7	—	0.7	—	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ						
	5,600	5,665	70,937	1.0	—	—	—	1.0
ポーランド	千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ						
	7,300	7,430	213,338	3.0	—	0.1	0.4	2.5
合 計	—	—	6,934,569	97.2	—	59.0	31.6	6.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			第124期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	国債証券	0 SCHATZ 190913	—	1,500	1,502	185,266	2019/9/13
		0.5 BUND 250215	0.5	900	948	116,967	2025/2/15
		0.5 BUND 280215	0.5	1,140	1,206	148,699	2028/2/15
		1.75 BUND 240215	1.75	1,600	1,774	218,752	2024/2/15
		2.25 BUND 210904	2.25	1,900	2,028	250,014	2021/9/4
		2.5 BUND 460815	2.5	1,600	2,382	293,735	2046/8/15
		5.5 BUND 310104	5.5	250	410	50,590	2031/1/4
フランス	国債証券	0 O. A. T 210525	—	4,800	4,855	598,523	2021/5/25
		0.75 O. A. T 280525	0.75	1,950	2,042	251,766	2028/5/25
		1.25 O. A. T 340525	1.25	2,000	2,141	263,969	2034/5/25
		1.75 O. A. T 241125	1.75	2,100	2,330	287,243	2024/11/25
		1.75 O. A. T 390625	1.75	1,600	1,814	223,617	2039/6/25
		2 O. A. T 480525	2.0	1,350	1,570	193,547	2048/5/25
		3 O. A. T 220425	3.0	2,870	3,168	390,617	2022/4/25
オランダ	国債証券	0.25 NETH GOVT 250715	0.25	650	671	82,722	2025/7/15
		0.5 NETH GOVT 260715	0.5	2,600	2,726	336,157	2026/7/15
スペイン	国債証券	0.35 SPAIN GOVT 230730	0.35	3,400	3,456	426,050	2023/7/30
		0.75 SPAIN GOVT 210730	0.75	1,500	1,535	189,265	2021/7/30
		1.3 SPAIN GOVT 261031	1.3	1,500	1,579	194,719	2026/10/31
		1.45 SPAIN GOVT 290430	1.45	1,400	1,461	180,209	2029/4/30
		1.95 SPAIN GOVT 300730	1.95	1,600	1,738	214,363	2030/7/30
		2.75 SPAIN GOVT 241031	2.75	1,900	2,167	267,181	2024/10/31
		4.3 SPAIN GOVT 191031	4.3	300	306	37,797	2019/10/31
ベルギー	国債証券	0.2 BEL GOVT 231022	0.2	1,200	1,226	151,195	2023/10/22
		0.8 BEL GOVT 280622	0.8	750	782	96,442	2028/6/22
		1.6 BEL GOVT 470622	1.6	1,500	1,564	192,862	2047/6/22
オーストリア	国債証券	1.5 AUSTRIA GOVT 470220	1.5	600	666	82,216	2047/2/20
		1.65 AUSTRIA GOVT 241021	1.65	600	663	81,763	2024/10/21
アイルランド	国債証券	0.9 IRISH GOVT 280515	0.9	1,800	1,885	232,394	2028/5/15
		1.7 IRISH GOVT 370515	1.7	250	273	33,674	2037/5/15
小計						6,598,466	
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	国債証券	0.75 SWD GOVT 280512	0.75	3,500	3,716	42,295	2028/5/12
		3.5 SWD GOVT 390330	3.5	550	837	9,531	2039/3/30
小計						51,827	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	特殊債券	3 EIB 200204	3.0	5,600	5,665	70,937	2020/2/4
小計						70,937	
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	2 POLAND 210425	2.0	4,900	4,938	141,790	2021/4/25
		2.75 POLAND 280425	2.75	200	198	5,704	2028/4/25
		5.5 POLAND 191025	5.5	1,200	1,223	35,118	2019/10/25

銘柄	第124期末					
	利率	額面金額	評価額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
ポーランド 特殊債券 4.25 EIB 221025	4.25	千ポーランドズロチ 1,000	千ポーランドズロチ 1,070	千円 30,724	2022/10/25	
小計				213,338		
合計				6,934,569		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○投資信託財産の構成

(2019年5月10日現在)

項目	第124期末	
	評価額	比率
公社債	千円 6,934,569	% 96.9
コール・ローン等、その他	223,822	3.1
投資信託財産総額	7,158,391	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産（7,077,400千円）の投資信託財産総額（7,158,391千円）に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.86円	1 ユーロ=123.27円	1 スウェーデンクローネ=11.38円	1 ノルウェークローネ=12.52円
1 ポーランドズロチ=28.71円			

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第122期末	第123期末	第124期末
	2019年1月10日現在	2019年3月11日現在	2019年5月10日現在
	円	円	円
(A) 資産	7,603,958,217	8,578,674,153	7,158,391,664
コール・ローン等	119,823,683	233,206,647	167,618,131
公社債(評価額)	7,098,790,078	7,140,440,639	6,934,569,682
未収入金	325,251,020	1,147,536,442	—
未収利息	35,788,223	37,486,675	35,860,376
前払費用	19,488,086	14,100,217	13,350,224
その他未収収益	4,817,127	5,903,533	6,993,251
(B) 負債	257,132,539	1,297,211,330	22,636,255
未払金	218,698,000	1,255,621,808	—
未払収益分配金	22,058,639	21,605,705	7,082,737
未払解約金	1,142,959	4,929,351	681,440
未払信託報酬	15,179,591	15,002,263	14,820,462
未払利息	121	42	84
その他未払費用	53,229	52,161	51,532
(C) 純資産総額(A-B)	7,346,825,678	7,281,462,823	7,135,755,409
元本	14,705,759,844	14,403,803,622	14,165,474,029
次期繰越損益金	△ 7,358,934,166	△ 7,122,340,799	△ 7,029,718,620
(D) 受益権総口数	14,705,759,844口	14,403,803,622口	14,165,474,029口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,996円	5,055円	5,037円

## ○損益の状況

項 目	第122期	第123期	第124期
	2018年11月13日～ 2019年1月10日	2019年1月11日～ 2019年3月11日	2019年3月12日～ 2019年5月10日
	円	円	円
(A) 配当等収益	20,657,234	17,933,227	16,192,585
受取利息	19,487,815	16,964,028	15,188,928
その他収益金	1,214,573	995,127	1,029,323
支払利息	△ 45,154	△ 25,928	△ 25,666
(B) 有価証券売買損益	△ 190,734,994	104,347,141	△ 19,045,043
売買益	47,892,932	139,137,190	66,599,672
売買損	△ 238,627,926	△ 34,790,049	△ 85,644,715
(C) 信託報酬等	△ 15,438,237	△ 15,265,046	△ 15,346,392
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 185,515,997	107,015,322	△ 18,198,850
(E) 前期繰越損益金	△2,368,473,607	△2,500,654,200	△2,365,872,209
(F) 追加信託差損益金	△4,782,885,923	△4,707,096,216	△4,638,564,824
(配当等相当額)	( 269,499,548)	( 246,689,830)	( 236,946,216)
(売買損益相当額)	(△5,052,385,471)	(△4,953,786,046)	(△4,875,511,040)
(G) 計(D+E+F)	△7,336,875,527	△7,100,735,094	△7,022,635,883
(H) 収益分配金	△ 22,058,639	△ 21,605,705	△ 7,082,737
次期繰越損益金(G+H)	△7,358,934,166	△7,122,340,799	△7,029,718,620
追加信託差損益金	△4,800,532,835	△4,712,857,738	△4,644,231,014
(配当等相当額)	( 251,852,636)	( 240,928,308)	( 231,280,026)
(売買損益相当額)	(△5,052,385,471)	(△4,953,786,046)	(△4,875,511,040)
分配準備積立金	942,866	778,539	198,216
繰越損益金	△2,559,344,197	△2,410,261,600	△2,385,685,822

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

①作成期首(前作成期末)元本額 14,878,049,089円

    作成期中追加設定元本額 73,040,449円

    作成期中一部解約元本額 785,615,509円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0.5037円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は7,029,718,620円です。

③分配金の計算過程

項 目	2018年11月13日～ 2019年1月10日	2019年1月11日～ 2019年3月11日	2019年3月12日～ 2019年5月10日
費用控除後の配当等収益額	5,218,997円	15,693,845円	846,193円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円	-円	-円
収益調整金額	269,499,548円	246,689,830円	236,946,216円
分配準備積立金額	135,596円	928,877円	768,570円
当ファンドの分配対象収益額	274,854,141円	263,312,552円	238,560,979円
1万口当たり収益分配対象額	186円	182円	168円
1万口当たり分配金額	15円	15円	5円
収益分配金金額	22,058,639円	21,605,705円	7,082,737円

## ○分配金のお知らせ

	第122期	第123期	第124期
1万円当たり分配金（税込み）	15円	15円	5円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

### 【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。